

情報と表現

#ジューダイ 生放送でお悩み相談 「SNSのキケンから身を守れ！」

放送日：2020年1月27日 放送時間：24分



対象校種 小学校4～6年 中学校 高校

対象教科 特活 道徳 総合

この番組の良さ



● 身近に潜むSNSの危険

内閣府の「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」によると、高校生の9割以上がスマートフォンを使用しており、コミュニケーション手段としての活用が上位を占めています。また、近年ではTwitterやInstagram等のSNSを利用する学生が多く、SNSでのトラブルに巻き込まれる事例が増えています。本番組では、SNSで危険な体験をした中高生の事例が多く紹介されています。実際に起きたSNSトラブルについて、わかりやすく学ぶことができます。

● オンラインゲームに潜む危険

番組では、SNSのトラブル事例だけではなく、オンラインゲームの危険についても紹介しています。特に、最近、増えている事例として、共に協力し合いゲームを進めるうちに、相手を信用して個人情報や教えるというトラブルがあります。見えない相手との付き合い方やネットトラブルから身を守るということについて考えることができます。

番組活用のポイント

● SNSの危険を理解し、自分を守る方法を考える

総務省が発表した「令和2年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」によると、全世代の中で10代から20代が最もソーシャルメディアの利用率が高いことがわかります。特に、動画投稿・共有サービスやブログやウェブサイトを見る・書く、オンラインゲームの利用率が高く、学生にとってSNS利用は習慣化していると考えられます。近年、そのSNSでの自分の投稿によってトラブルに巻き込まれ「炎上」に繋がってしまったり、他者の投稿や発言に悩み、傷ついたりした経験をもつ学生が増えてきています。本番組では、SNSの利用で危険な思いをした事例がいくつも紹介されています。誰にでも起こり得るSNS利用の危険を学び、身を守る方法を考える学習での活用をお勧めします。

● SNS、オンラインゲームに危険は潜んでいる

気をつけて利用しているSNSやオンラインゲームであっても、多くの危険が潜んでいます。特に、学生限定と称したグループチャットや、人気のオンラインゲームでは、みんなが利用しているから安心、限定しているから安心、きっといい人だから安心と思っている人も少なくありません。実は、その安心に危険が潜んでいます。本番組の視聴を通して、安心と思っていたSNSやゲームの危険を学ぶことができます。様々なトラブルの事例を学び、利用の仕方について考える学習での活用をお勧めします。

● 情報モラル教育やゲームリテラシーの資料として

動画や写真交流サイト等のSNSやオンラインゲームでのトラブルが増えています。そのトラブルは、高校生だけではなく、小学生が巻き込まれる事例も増えてきています。また、年齢制限のあるSNSやゲームにおいて、その年齢に満たない子どもが利用していることも多くあります。そこで、本番組は、情報モラル教育やゲームリテラシー（自分で適切にゲームと付き合う能力）を学ぶ資料として活用することをお勧めします。



また、ティーチャーズ・ライブラリーには、すでにラインナップされている情報モラル番組があります。あわせて視聴したり、部分視聴したりするとより効果的に活用することができます。



執筆者
北海道石狩市立双葉小学校
教諭 前多香織

SNSを安全に使うには、どうすれば良いだろうか。

[授業時間 50分] 部分視聴

生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p style="text-align: center;">ある or ない</p> <p style="text-align: center;">盗撮されて拡散される、個人情報さらされる カウムの乗っ取り、待ち伏せやつきまといなど</p> <p style="text-align: center;">番組部分視聴① (2分30秒～6分13秒)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>高校生へ調査で6割が嫌な体験をしている 顔写真の交換をした 中学生と偽った大人からの卑わいなメッセージ 同世代でも、脅されたり無理な誘いをされたりした</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">SNSの危険から身を守るにはどうしたらいいだろう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> ルール違反をした人を 処罰する </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> 知らない人と 直接会わない </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> 通報する </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> 親や先生に相談する </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> 顔写真や個人情報を 送らない </div> </div> <p style="text-align: center;">知らない人とは会わないし、顔写真も載せてないから 自分は大丈夫じゃないかな</p> <p style="text-align: center;">番組部分視聴② (13分05秒～22分50秒)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>ゲームのメッセージ機能での嫌がらせ 出会い目的でゲームをしている人もいる 写真から場所を特定され、突然会いに来られた 投稿した写真に住所が写り込んでいた 悩みに優しく対応して近づこうとする人がいる</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">・悩んでいる人を狙って検索しているのはひどい ・ゲームも出会い目的で使う人がいる ・背景や瞳の写り込みで場所が特定されてしまうのは怖い</p> <p style="text-align: center;">SNSの利用で危険を防ぐための方法を知りたい・身につけたい</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>・プロフィールの内容や画像を見直そう ・リアルタイムで投稿せず、時間をおいて投稿した方が良い ・スマホの位置情報の設定を確認しよう、写真の背景にも注意 ・設定を知らずに使っている友達も多い。友達にも教えてあげたい</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>SNSの危険から身を守るためには、SNSの特性を科学的に理解し、個人情報が流出しないようにするなど、日頃から対策・行動してSNSを使うことが大切だ。</p> </div> <p style="text-align: center;">今後の自身のSNS利用のあり方について振り返り、行動する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSで危険な思いをしたことがあるか聞く。 ・どんな怖い思いをしたか、または実際の経験がなくても、どんな危険が考えられるかグループで意見を出し合う。 ・番組の前半部分を視聴する。 ・どんな事例があったか、どんなことが問題であると思うか、などについてメモするように指示しておく。 ・トラブル事例を見て、どうすれば危険を回避できるか、またトラブルが起きてしまった時にどうすべきかグループで意見を出し合う。 ・基礎的な対策を知っていることで、自分は大丈夫だと思っている生徒も多い。 ・年齢などの利用規約があっても、実際に利用者が確認されることは少ない。ネット上の相手は安易に信用できないことを確認させたい。 ・加害者に問題があるのは確かだが、自らの行動や対策などについても考えさせるようにする。 ・自身の行動の仕方に加え、スマートフォンやアプリの設定によってある程度危険を防ぐこともできる。 ・実際にその場で設定を確認したり変更したりする実習を行っても良い。 <p style="margin-top: 20px;">【主体的に学習に取り組む態度】 情報社会におけるSNS利用のあり方について考え、情報社会に主体的に参画しようとする態度で取り組むことができたか。</p>